



くわのみ

『くわの友・結学園』第1回目は、オカリナ鑑賞と体験レッスン



オカリナ鑑賞・体験会に講師の1人として参加させていただきました。オカリナ鑑賞では、講師3名で「野に咲く花のように」や「銀色の道」などの曲を演奏しました。受講者の皆さんはとても熱心に耳を傾けてくださり、中には一緒に歌をロずさんでくださった方もいて、演奏している我々もとても幸せな気持ちになることができました(ホッコリ)



曲の合間に、阿久津先生が「オカリナ発祥の国はどこ?」というクイズを3択形式で出題されました。答えはイタリアなのですが、阿久津先生は「次の中から選んでくださいね。1番、うーん…イタリア、2番、中国、3番ペルー」と、正解である選択肢をまるで今考えたかのようにおっしゃったのです。それを横で聞いていた私(おそらく伊藤先生も)は、「先生、今日はやる気(だます気?)満々だ…」と思っていました。結果、多くの方が先生の罠にかかることとなりました(皆さんごめんなさい)

オカリナ体験コーナーでは、受講生の皆さんに実際にプラスチックオカリナを吹いていただきました。多くの方が初めてのオカリナ体験で、指が思うように動かないと苦戦されていましたが、最後には「メリーさんのひつじ」を上手に演奏することができました(パチパチ)

短時間の講座ではありましたが、我々としても(ワクワドキドキの)とても楽しい時間を共有させていただくことができました。このオカリナとの出会いが、皆さんの生活にちょっとした彩を添えることができたなら、音楽に携わるものとしてこれ以上嬉しいことはありません(ペコリ)

講師：阿久津恵子さん、伊藤修子さん、文責：飯塚 康さん



『男のわいわい塾』第2回目は、シナプソロジーと軽運動

「シナプソロジー&軽運動」の講師として参加させていただきました。2年前にも講師として参加させていただきましたが、この「男のわいわい塾」に参加されている皆さんは本当に元気いっぱいです!

シナプソロジーからスタートして脳を活性化し、その後に軽運動を行うつもりが、参加者の皆さんの元気な熱気に押され、かなりのハードな運動になってしまいました(笑)



通常ですと、家庭でもできる軽運動などを体験いただくのですが、家庭で継続するような内容の運動はスマホがあればすぐ検索して実践できるご時世ですので、「今」楽しんでできる運動にチャレンジしていただきました。風船を使ったリ、輪っかを使ったり、いつもは子どもたちが楽しんでやっているような内容を今回はチャレンジしていただきました。楽しいことは子どもも大人も関係ありません!皆さん必死に風船を落とさないように動かされていました!健康を維持するためにも楽しい時間を多く過ごすことが大切だと思います。今回の講座で少しでも楽しい時間を共有できていましたら幸いです。

講師・文責：坂入健太さん

みつけたらよんでみよう おすすめの絵本 筆：たかみや みちこ



わたしのワンピース さく・え：にしまき かやこ

まっしろなきれ ふわふわって そらから おちてきた・・・
うさぎさんは、おちてきたきれで自分のワンピースをつくることを思いつきます。
さっそく、できたワンピースを着てお出かけをしていると、
不思議なことにどんどんワンピースの模様が変わっていき・・・

まるでワンピースもうさぎさんと一緒に生きているように変わって
く模様がどれもとても素敵です。自分だったらどんな模様になるか
など想像しても楽しいかもしれませんね。

いま、こおりやま文学の森で特別企画展『わたしのワンピース』
西巻 茅子 展(7月8日～9月3日まで)も開催されています。ぜ
ひ、みつけたらよんでみてください。



地域未来塾・くわのっ子スクール「親子でチャレンジ!けん玉道」

けん玉教室の参加は、私は初めてで、子どもは 2 回目の参加でした。けん玉自
体は少しやったことはありましたが、子どもの頃に遊びでやっていたくらいで、けん
玉の皿の上にいる事(何十回もやってですが)くらいしかできない実力です。

この教室は、先生からけん玉をやる身体の構えやけん玉の持ち方、技のやり方な
どを教えてもらい、簡単な技からみんなで練習していきました。

子どもは 2 回目の参加でもあってか、私よりすぐに技ができるようになってしま
いました。技がむずかしくなり、何度やってもできない時は、先生からコツをていね
いに教えていただき、子どもも私も段々できるようになりました。技ができた瞬間思わずガッツポーズが出るくら
いうれしい気持ちになり、子どもも「やったー!!」と声を出し喜んでいました。

最後にみんなでけん玉の技にチャレンジしました。同じ技を 10 回挑戦していき、そのうち 3 回できれば『け
ん玉道認定書』がもらえます。チャレンジ中はみんなで応援し合い、よい緊張感と「かんばろう!!」とやる気
の出る雰囲気でした。結果、私は 7 級。子どもは、6 級のとめけん(ぼうに玉をさす)に合格ができてとても喜ん
でいました。

けん玉は小さな子どもから大人まで男女関係なく練習すれば誰でもでき、親子のコミュニケーションツールの
の一つだそうです。子どもと一緒に遊べるのができるけん玉。みなさんもぜひこのような教室に参加して
はいかががでしょうか。

